メッセージ　8

マタイによる福音書における、すべてを含むキリストを認識し経験する

聖書：マタイ 2:1-2．3:11．4:12-16．8:20．16:16．21:5

Ⅰ．キリストは天の王です――マタイ 2:1-2．21:5：

A．マタイは、イエス・キリストが王であり、旧約で予言されたメシアであることを証明しています――1:1，17．2:1-2．27:11，37。

B．天の王は、高慢な輝きをもって来たのではなく、温和で謙虚な温柔さをもって来ました――21:5。

Ⅱ．主イエスはキリスト、生ける神の子です――マタイ 16:16：

A．「キリスト」は、神の油塗られた方を指しており、主の使命について語っていて、それは彼の十字架、復活、昇天、再臨を通して、神の永遠の定められた御旨を完成することです――21，27 節。

B．「生ける神の子」は、主のパースンについて語っており、彼は御父を具体化し、その霊において究極的に完成し、三一の神に満ち満ちた表現を得させます――ヨハネ 14:10-11 前半．Ⅰコリント 15:45 後半。

Ⅲ．キリストは人の子です――マタイ 8:20．11:19．13:37．16:13：

A．キリストは、神の統治を地にもたらし、神の御名を地上で卓越したものにする人です――9:6．12:8．13:41．16:27-28。

B．天の王国が設立されるために、主イエスは勝利を得た人の地位を取りました。この人はサタンを打ち破り、どのような困難、反対、攻撃にも抵抗することができました――4:4．12:40．26:64。

Ⅳ．キリストはバプテスマする方です――マタイ 3:11：

A．主が聖霊の中でバプテスマすることは、彼の贖いに基づいており、天の王国を開始し、彼の信者たちを天の王国の中へともたらしました――12 節前半。

B．主が火の中でバプテスマすることは、彼の裁きに基づいており、天の王国を終結させ、未信者たちを火の池の中へと投げ込みます――12 節後半。

Ⅴ．キリストは命の光であり、死の暗やみの中で輝きます――マタイ 4:12-16：

A．天の王国のためのキリストの務めは、地的な権能をもってではなく、天的な光をもって開始しました。

B．主イエスは運動や革命を開始したのではありませんでした。むしろ、彼は大いなる光として弟子たちをご自身に引き付け、天の王国を設立しました。

Ⅵ．キリストは王国のために彼に従うようにと人々を召したとき、医者として務めをし、ご自身を花婿として啓示しました――マタイ 9:9-15：

A．彼は医者として来て、わたしたちをいやし、生かし、こうしてわたしたちが再構成されて、天の王国の民となるようにしました――9-13 節。

B．わたしたちは花婿としての彼を評価して、彼の臨在の中での生活を享受する必要があります――14-15 節。

Ⅶ．キリストは縮ませていない布切れであり、それは新しい衣を作るためです――マタイ 9:16．**ルカ** 5:36：

A．肉体と成ることから十字架まで、彼は縮ませていない布切れであり、それは新しい衣を作るためでした。

B．キリストは死と復活を通して、新しい衣に作られ、神の御前でわたしたちの義として、わたしたちを覆い、わたしたちが神によって義とされ、彼に受け入れられるようにしました――ルカ 15:22．ガラテヤ 3:27．Ⅰコリント 1:30。

Ⅷ．個人のキリストは新しいぶどう酒であり、団体のキリストは新鮮な皮袋です――マタイ 9:17：

A．新しいぶどう酒は新しい命としての個人のキリストを表徴し、活力と元気づける力に満ちており、わたしたちを奮い立たせ、満足させます。

B．新鮮な皮袋は団体のキリストを表徴し、外側の容器であって新しいぶどう酒を保持します――Ⅰコリント 12:12。

Ⅸ．キリストは牧者、また収穫物の主です――マタイ 9:35-38：

A．主イエスは彼の天の王国を設立するための彼の務めにおいて、牧者として務めをしました――35-36 節。

B．わたしたちは、キリストが収穫物の主であるというビジョンを見るなら、彼の収穫物のために働き人をせき立てて送り出してくださるように、彼に祈り求めるでしょう――37-38 節。

Ⅹ．キリストは罪人の友、また神の知恵です――マタイ 11:19：

A．キリストは罪人の友として、彼らの問題に同情し、彼らの悲しみを思いやります――19 節前半。

B．キリストが行なったことは何であれ、神の知恵によって、すなわち神ご自身によってなされました。この知恵は、彼の知恵ある働きによって証明されました――19 節後半．Ⅰコリント 1:24，30。

ⅩⅠ．キリストは安息を与える方です――マタイ 11:28-30：

A．主のくびきを負うとは、御父のみこころを取り、御父のみこころによって拘束されることです――29 節．ヨハネ 4:34．5:30．6:38。

B．主は常に御父のみこころに満足していたので、彼の心には常に安息がありました。今や彼はわたしたちに、彼から学ぶようにと求めています――マタイ 11:28-30。

ⅩⅡ．キリストはさらに大いなるヨナです――マタイ 12:39-41．16:4：

A．ヨナは、死、葬り、復活におけるキリストの予表です――12:39-41。

B．主イエスは、邪悪で姦淫の、ユダヤ的で宗教的な世代に対して、何も行なおうとせず、ただ死んで復活させられ、彼らにとって最大のしるしとなり、彼らが信じるなら救われるようにしました――16:4。

ⅩⅢ．キリストはパンであり、また食卓の下のパンくずです――マタイ 15:21-38：

A．神のエコノミーは外側の事柄ではなく、キリストが食物としてわたしたちの中へと入って来る事柄です――26，34，36 節。

B．わたしたちはパンとしてのキリスト、さらには食卓の下のパンくずとしてのキリストを食べることによって、食べることのできるキリストを取り入れる必要があります――27 節。

ⅩⅣ．キリストは彼の人性において復活した方であり、天においても地においてもいっさ

いの権威を持っています――マタイ 28:18-19：

A．キリストには、彼の人性において、人の子また天の王として、彼の復活の後、いっさいの権威が与えられました――18 節。

B．マタイによる福音書は王国に関してであり、王国は権威を必要とするので、マタイによる福音書において、キリストの復活は権威の事柄であり、諸国民を弟子とするためです――19 節。

ＸＶ．マタイによる福音書はキリストの豊富に満ちています。わたしたちは、すばらしい、すべてを含む方としての彼を礼拝し、享受し、経験する必要があります――マタイ 2:11，28:9，17，17:5。

©2026 Living Stream Ministry